

年間評価計画

佐賀県立有田工業高等学校 定時制

教科・科目	公民科・公共
単位数	2単位
学科・学年	セラミック科/デザイン科 2年
使用教科書	実教出版 公共
副教材等	
学習の到達目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

学期	学習項目	月	学習のねらい・目標	重点			記録	備考 指導上の注意事項等	考查範囲
				知	思	主			
	(単元の内容)								
前期	第1章・現代の経済社会 1 経済主体と経済活動の意義 2 経済社会の変容 3 市場のしくみ 4 市場の失敗 5 現代の企業 6 国民所得 7 経済成長と国民の福祉 8 金融の役割 9 日本銀行の役割 11 財政の役割と租税 11 日本の財政の課題	4月	・市場経済における価格 ・市場の失敗に関して、寡占・独占や外部不経済について具体的に理解できる。	○	○	○	課題プリント記入	前期 中間 考查	
		7月	・株式会社について、その基本的な組織について理解する。 ・企業の社会的責任と企業統治のあり方について考察する。 ・経済活動における金融の意味を理解できる。	○	○	○	資料集のワークシートを活用する 課題プリント記入		
		8月 9月	・日本銀行が物価や景気の安定に果たす役割を理解する。 ・日本の財政の課題について、財政赤字と国債依存度が高いことの問題点を理解する。	○	○	○	課題プリント記入		
【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など									
【前期の評価方法】小テスト、考查評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価									
後期	第2章・日本経済の特質と国民生活 1 戦後日本経済の成長と課題 2 転機に立つ日本経済 3 経済社会の変化と中小企業 4 農業と食糧問題 5 消費者問題 6 公害の防止と環境保全 7 労働問題と労働者の権利 8 こんにちの労働問題 9 社会保障の役割 10 社会保障制度の課題	10月	・戦後日本経済の大きな流れを把握する。 ・農村部の高齢化や過疎化が進むなか、日本農業が直撃している課題を把握する。	○	○	○	資料集のワークシートを活用する	後期 中間 考查	
		11月	・消費者問題について理解し、具体的な相談機関について調べることができる。 ・憲法などで保証されている労働基本権について理解している。 ・日本の社会保障制度とその課題について理解することができる。	○	○	○	資料集のワークシートを活用する 課題プリント記入		
		12月	国際法の歴史について、グロティウスの考えを基に、理解することができる。			○	○		課題プリント記入
			・「人間の安全保障」という考え方について調べ、理解する。			○	○		課題プリント記入
		1月	・国際法の意義と役割を理解する。 ・国際連合は、現在、どのような課題を抱えているか理解する。 ・第二次世界大戦後の国際経済に関して、EUを例にして考えることができる。	○	○	○	○		課題プリント記入
後期	第1章・国際政治の動向と課題 1 国際社会と国際法 2 国際連合と国際協力 3 こんにちの国際政治 4 人種・民族問題 5 軍拡競争から軍縮へ 6 国際平和と日本の役割	12月				○	○	課題プリント記入	後期 期末 考查
		1月	・外国為替市場に関して、円安・円高について理解する。	○	○	○	○	課題プリント記入	
		2月	・発展途上国の課題に関して、NGOの活躍について知り、理解する	○	○	○	○	資料集のワークシートを活用する	
	持続可能な社会をめざして	2月 3月	持続可能な発展ということを環境問題をテーマに考えることができる。			○	○	○	課題プリント記入
【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など									
【後期の評価方法】小テスト、考查評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価									